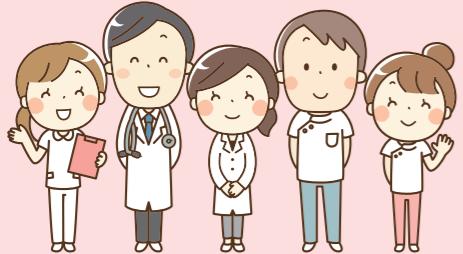


けいなん総合病院の ホームページリニューアルのお知らせ

日頃より、けいなん総合病院のホームページをご利用いただき、誠にありがとうございます。
この度、ホームページを全面リニューアルいたしました。
今回のリニューアルでは、ご利用いただく皆様により見やすく、
分かりやすく情報を伝えできるホームページとなるよう改善いたしました。
これまで以上に使いやすいサイトを目指し、内容の充実を図って参りますので、
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



新ホームページはこちから
<https://keinansogo.jp>



「発熱外来」受診方法

発熱
外来

発熱・風邪症状を呈している患者様が、一般定期診察の方と
混合することなく診療をお受けいただくために通常外来とは
別エリアで診察を行います。

診察時間 ●平日 9:00~12:00 ●13:00~16:00 ●休日 9:00~12:00

受診の流れ

①受診申し込み

あらかじめ電話をいただき、
基本情報、症状等をお伺い
し、来院時間、来院場所をお
伝えします。指定場所に到
着したらこちらから案内の
電話があるまで車内でお待
ちください。

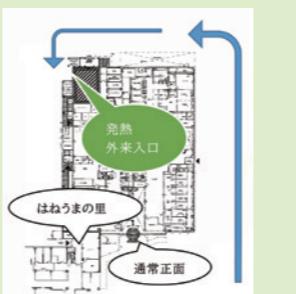
②診察・検査

診察：予約で対応させていただいて
いますが、状況により呼び込み時間が
超過してしまうことが予想されま
す。あらかじめご了承ください。
検査：新型コロナウイルス感染症が
疑われる場合は、抗原定量検査¹⁾
もしくは抗原定性検査²⁾を実施し
ます。PCR検査が必要になる場合
は、検査のできる施設への手配をし
ます。

付記: 使用検査キット 1) HISCL SARS-CoV-2Ag 2) エスプランSARS-CoV-2 今後の検査方法の進歩によって変更していくこともあります。

③ご持参いただくもの

マスク(着用してきてください)
携帯電話、保険証、診察券



④発熱外来案内図

発熱外来専用駐車場にご
案内します。台数の制限が
ありますので、電話での誘
導があるまで、病院駐車
場に待機していただいて
構いません。

写真・イラスト募集



広報誌「みてくんないけいなん通信」の(写真・イラスト)を下記の要領で
募集しています。みなさん“会心の1枚”で、けいなん総合病院の広報誌
表紙を飾っていただきたいと思います!

採用者には
粗品を進呈
いたします

1. 募集内容

6月、10月に発行予定の広報誌の表紙
に使われていただくためのものです。け
いなん総合病院の広報誌の表紙として
相応しい作品を募集しています。

2. 募集期間

随时募集中です。※ご応募いただいた写
真・イラストを、広報誌の発行時期に合
わせて随時選考させていただきます。

3. 応募規定

未発表のものに限ります。横長方向の写
真・イラストをお願いします。応募枚数は
お1人につき2枚までとさせていただけ
ます。

4. 応募方法

メールで送信いただか、郵送またはご
持参ください。作品のご返却はいたしか
ねますので、預めご了承ください。

お問い合わせ先

けいなん総合病院 総務課
TEL 0255-72-3161(代表) E-mail : info@keinansogo.jp

注意事項など詳しくはホームページをご覧ください。
<https://keinansogo.jp/about/magazine/>



けいなん総合病院季刊誌「みてくんないけいなん通信」 2021年 創刊号
けいなん総合病院 発行人 病院長 政二文明 〒944-8501 新潟県妙高市田町2-4-7 TEL.0255-72-3161(代表) FAX.0255-73-8102 E-mail : info@keinansogo.jp

地域に開かれ、親しまれる病院をめざして

みてくんない

けいなん通信

特集

けいなん総合病院 病院長×妙高市長
コロナ禍における地域医療

- ホームページをリニューアル
- 病院案内「発熱外来について」
- 写真・イラスト募集

2021年
ご自由にお持ちください

創刊



みやまの健康と心の支えに
JA新潟厚生連

2020年、突如として猛威を振るつてゐる新型コロナウイルス。
いまだかつてない状況下、暗中模索しながらの
2021年の幕開け。続くコロナ禍と地域医療について、
妙高市を代表するお二人に語つていただきました。

――新型コロナウイルス禍における

妙高市、けいなん総合病院の取り組みを教えてください。

市長 新型コロナウイルスの状況を考えると、けいなん総合病院をはじめとする医療機関の方々の尽力で、

設置。接觸確認アプリCOCOA

何か抑えられていると思います。

市としては、「密を避けよう」「マスクを着けよう・まめに手を洗おう」

「外出の際は慎重に」というスローガンを掲げたのぼり旗を計700本

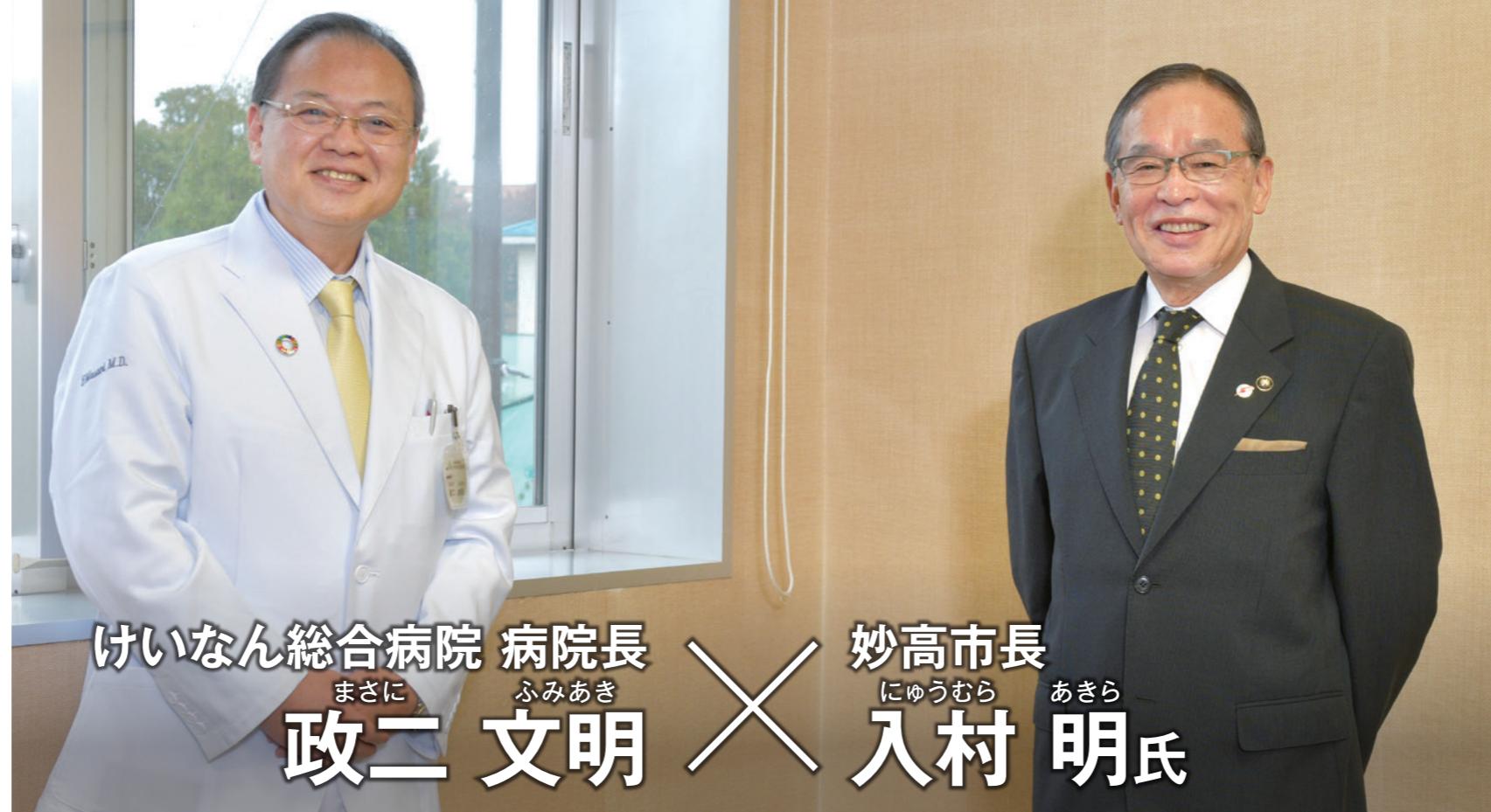
を設置。接觸確認アプリCOCOA

何とか抑えられていると思います。

市としては、「密を避けよう」「マスクを着けよう・まめに手を洗おう」

を設置。接觸確認アプリCOCOA

何とか抑えられていると思います。



コロナ禍における地域医療



行っています。

市長 待望していたことを、真剣に、前向きに取り組んでいただいている。市としてもできる範囲で協力していきます。

病院長 新型コロナウイルスに関しては、医学的・科学的に不確実な情報が多いのが現状です。不安を煽らないためにも、信頼性の高い情報

をより分けながら、市民の方々に確実に伝えていくことが必要になります。

市長側としても常に価値の高い施設であり続けられるように、リニューアルやアップデートを試みていく必要があります。

病院長 新型コロナウイルスを院内、そして地域に広めないことが何より先決です。それ

ナウイルスを院内、そして地域に広めないことが何より先決です。それ



引くと持病や検診が心配になります。受診を控える行動について、懸念される点や注意点など、アドバイスをお願いします。

病院長 実際に現場でも、3日前から胸が苦しかったけれど、感染を懸念して受診を控えていた方が心筋梗塞だったという例があります。病院としては、安全に受診していただける体制にあると自負しています。どうか感染のリスクに怯えています。

ただ、密を避ける行動について、懸念される点や注意点など、アドバイスをお願いします。

市長 つい受診を控えてしまふ、感染者の終息を待つ、という心情もわからなくはありません。しかし、我慢することで取り返しのつかない状況になることを市民の方々に周知しています。そこで、市の役目だと考えます。そこで、密というリスクを回避

するだけでなく、命を第一に考えていただきます。不調がある場合ももちろんのこと、従来通りのサイクルで受診や検診をお願いします。

病院長 このほか、ドローン活用により、山小屋への荷物の輸送や熊対策など、さまざまな地域の問題も解決できるのではないかと考えます。

市長 最後に市民に向けてメッセージをお願いします。

市長 市民のみなさんが手洗い、消毒、検温、マスク…こういったことが日常になりつつあることを受け入れます。そこで、密というリスクを回避